

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>



2014  
3 月号

島根県内の助成金が  
一度に分かる!

6会場

# 助成金合同説明会 開催!

島根県内のさまざまな助成制度について、担当が直接ご紹介する機会です! 地域のために日々活動に取り組むみなさん、ご自身の団体に合った助成金をぜひ見つけにいらしてください。当日は個別相談もご用意しています!

もっとこんな場所やモノがあったらいいなあ...

地域のためにこんな事業をやりたい...



## 開催日・会場

- 大田会場 4 / 4 (金)  
男女共同参画センターあすてらす  
3階研修室
- 益田会場 4 / 7 (月)  
益田市市民学習センター多目的ホール
- 浜田会場 4 / 8 (火)  
いわみぶらっと会議室
- 松江会場 4 / 10 (木)  
島根県民会館 第1・2多目的ホール
- 出雲会場 4 / 11 (金)  
島根県出雲合同庁舎702号室
- 隠岐会場(海士町) 4 / 15 (火)  
海士町社会福祉協議会 会議室

## 参加団体

参加団体	助成制度
島根県社会福祉協議会	しまねいきいきファンド助成事業
島根県共同募金会	赤い羽根共同募金助成
	NHK歳末たすけあい助成
しまね国際センター	世界とつながる島根づくり助成金
しまね自然と環境財団	環境保全活動助成金
しまね女性センター	公益信託しまね女性ファンド
しまね文化振興財団	公益信託しまね文化ファンド
ふるさと島根定住財団	地域づくり応援助成金

島根県社会福祉協議会、しまね国際センター、しまね自然と環境財団、しまね女性センターは、都合により隠岐会場は欠席です。

## スケジュール

- 13:00 ~ 14:30 各制度説明
- 14:40 ~ 16:30 個別相談

隠岐会場は開始時間が異なります。

### [隠岐会場スケジュール]

- 14:00 ~ 15:30 各制度説明
- 15:40 ~ 16:30 個別相談

参加費無料 個別相談あり

お申込み・詳細は...

ふるさと島根定住財団

検索

<https://www.teiju.or.jp>

お問い合わせ



## 助成金情報

<p>2014 年全労済地域貢献助成事業 期 3 / 2 6 (水) ~ 4 / 9 (水)</p>	<p>地域の人々がたすけあって環境を守る活動、子どもの健やかな育ちを支える活動に対する助成です。</p> <p><b>対</b> 設立1年以上の活動実績があり、直近の年間収入が300万円以下(前年度繰越金を除く)のNPO法人、任意団体、市民団体。</p> <p><b>金</b> 1団体1事業のみとし上限30万円</p> <p><b>問</b> 全労済 総務部内 地域貢献助成事業事務局(担当:平信、斎藤) Tel: 03 - 3299 - 0161 <a href="http://www.zenrosai.coop/eco">http://www.zenrosai.coop/eco</a></p>
<p>2014 年度(第12回) ドコモ市民活動団体への助成 期 ~ 4 / 2 1 (月)</p>	<p>それぞれの地域で将来の担い手である子どもの育成や、地域環境保護に取り組んでいる市民活動への助成です。</p> <p><b>対</b> NPO法人などの法人格を有する非営利活動団体。また取得申請中の団体で8月末までに法人登記が完了見込みの団体。</p> <p><b>金</b> 1団体あたり標準額50万円(上限100万円)</p> <p><b>問</b> NPO法人モバイル・コミュニケーションファンド Tel: 03 - 3509 - 7651 <a href="http://www.mcfund.or.jp">http://www.mcfund.or.jp</a></p>
<p>地域づくり団体全国協議会 平成26年度地域づくり団体 活動支援事業 期 随時</p>	<p>全国協議会に登録した地域づくり団体が自主的・主体的に講師等を招き行う研修会等に対し、費用の一部を助成するものです。</p> <p><b>対</b> 全国協議会に登録した地域づくり団体、または都道府県協議会</p> <p><b>金</b> 上限20万円</p> <p><b>問</b> (公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課(担当:光明) Tel: 0852 - 28 - 0690 <a href="http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/dantai/dantai.htm">http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/dantai/dantai.htm</a></p>

アイコンの説明

**日** 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 対象 **問** 問合せ先

## コラム

### 「もっともっと市民の巻き込みを！」

NPOには2つの役割があります。1つは、地域課題を解決すること、困っている人を助けること。対受益者への役割です。もう1つは、そうした課題について、市民に気づきを与え、活動への参加を促すこと。対市民への役割です。双方の役割において、仲間を増やすことはとても重要で、そのための「情報発信」は不可欠です。では、どれだけのNPOが2つの役割を果たしているのでしょうか。

このたび、平成25年に所轄庁に提出されたNPO法人の事業報告書と決算書をすべて集め、NPO法人の活動実態や財務状況を調査しました。この調査結果は「NPO法人白書 - 平成25年度版 - 」にまとめ、近々皆さまのお手元にお届けしますが、県内すべてのNPO法人の会費と寄付を合計すると1億円を超えることが分かりました。1番多く会費と寄付を集めているNPO法人は1500万円を超えています。一方で、会費が0円のNPO法人が34法人、寄付が0円のNPO法人が105法人ありました。また、事業報告書を調べて気になった点があります。それは、1ページだけのNPO法人が93法人、2ページのNPO法人が54法人だったことです。内容を見ても、事業名とその内容、実施日・場所・従事者数、受益者数と事業費がひな形通りに羅列してあるだけで、単なる所轄庁への提出物が大半を占めていました。中には、ページ数は少なくても、しっかりと寄付者へのメッセージが添えられているなど、支援者を意識した事業報告書も見受けられました。今一度、誰のための報告書なのか、再確認してみましょう。

今年度も残すところ、後わずか。これまでの活動をしっかりと振り返っていただき、成果と反省を踏まえた上で、次の事業計画を立て、実行に移していただきたいと思います。これらのことを「報告書」と「計画書」に反映させ、「情報発信」していただくことが、もっともっと市民を巻き込み、NPOの2つの役割を果たすことにつながるのではないのでしょうか。

さて、最後に私事ですが、この春の移動で、東京のJOIN(移住・交流推進機構)に出向することになりました。一旦、NPOの担当は離れますが、NPO活動は、いつでも、どこでも、いろんな形で関われるところが、いいところだと思っています。「事業報告書」も内閣府のポータルサイトやCANPANで拝見することができます。楽しみにしております。4シーズンという短い間でしたが、ありがとうございました。

地域活動支援課 森山 忍

## 地域づくり応援助成金

地域課題解決や地域活性化に向けて実施する活動を応援するための「地域づくり応援助成金」の第2回審査会がおこなわれ、採択団体が決定しました。



- 公益重視型事業 申請団体名/事業名 -----  
 NPO法人日本に健全な森をつくり直す委員会(津和野町) / 「森仕事(もりしごと)」が充分にあることを、小・中・高校生やI・Uターン者に知らせるための教育プロジェクト
- 経済振興型事業 申請団体名/事業名 -----  
 大代高山会(大田市) / 大代町再生プロジェクト体験交流施設「大江高山きずな館」整備事業  
 STUDIOダイズ(益田市) / 地域と耕す食と暮らし  
 NPO法人美又ゆめエイト(浜田市) / 輝く女性が美又を変えるプロジェクト  
 眞知子農園(安来市) / 養護学校生自立支援・教育支援事業  
 跡市地区まちづくり協議会(江津市) / 交流とにぎわいの場の創出事業

## ろうきん寄付システム

今年度、立上げ助成金は5団体、分野別の寄付システムでは25団体の応募があり、先日開催された審査会の結果、立上げ助成金は3団体、寄付システムは12団体の採択が決定しました。

- NPO立上げ助成金 -----  
 ・ NPO法人リバーサイドスポーツクラブ(出雲市)  
 ・ NPO法人えんJOY(大田市)  
 ・ NPO法人さぶみの(津和野町)
- ろうきん寄付システム -----  
 保険・医療・福祉の増進を図る活動  
 ・ NPO法人島根県糖尿病療養支援機構(松江市)  
 ・ NPO法人さざんか(大田市)  
 ・ NPO法人パリアフリー・シネマ&ライフ・ネットワーク(松江市)  
 環境の保全を図る活動  
 ・ NPO法人かえる倶楽部(出雲市)  
 国際協力の活動  
 ・ NPO法人エスペランサ(出雲市)  
 子どもの健全育成を図る活動  
 ・ NPO法人おやこ劇場松江センター(松江市)  
 ・ NPO法人ほっと・すぱーす21(松江市)  
 ・ NPO法人しまね子どもセンター(大田市)  
 ・ NPO法人隠岐しぜんむら(海士町)  
 ・ NPO法人サードプレイス研究会(松江市)  
 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動  
 ・ NPO法人益田市・町おこしの会(益田市)  
 まちづくりの推進を図る活動  
 ・ NPO法人明るい農村かわもと(川本町)  
 消費者保護、NPO支援、地域安全、科学技術については、今回応募がありませんでした。次回のご応募お待ちしております。

## お知らせ

# NPO共感CM2013 大賞決定！



1分間の団体紹介ムービーを作成して、活動の紹介を県民の皆さんに広く知っていただくため、定住財団では「NPO共感CM」作成のサポートを行っています。今年度は12団体がCM作成しました。1年を通して、県内で開催されるさまざまなイベントに出かけ来場者に視聴・投票をしていただき、その結果、大賞1団体が決定しました。また、今年は「中国ろうきんNPO寄付システム」配分審査会の審査員の皆さんにご協力いただき、審査員特別賞1団体が決定いたしました。

各CMは下記のサイトから視聴できます！

-  **【大賞】 認定NPO法人自然再生センター**  
 タイトル: 中海や宍道湖を好きになる！プロジェクト
-  **【審査員特別賞】 NPO法人もりふれ倶楽部**  
 タイトル: 木の叫び



島根いきいき広場  <http://www.shimane-ikiiki.jp/>

「島根で頑張る人」は県内で活動する人にスポットを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

# 島根で 頑張る人

「想い」を「行動」に・・・

東日本大震災から3年、風化が懸念されるなか、立ち上がった学生たちがいる。昨年の夏、学生が中心となって立ち上げた「きっかけバス47」。「想いを口にするだけでなく、行動に移せる人になりたい」、震災が起きた3年前からずっとそう感じていた村上さんは、「きっかけバス47」の話聞き、島根県のリーダーになる決心をした。島根で集める学生は40人。集まるのかと心配したが、呼びかけてみるとそんな不安は一切必要なかった。集まったのは、何かしたいけれど一歩が踏み出せずにいた学生たちだった。「想っているだけでなく行動したい」と思っている学生は、村上さんだけではなくのだった。彼らは今年の2月東北へ向けて出発した。被災地では、現地の人々の話を聞いたり、泥の中から遺品を探すボランティア活動を行った。自分たちにとっても過酷な活動だったが誰も手を止めることはなかった。津波で家族を亡くした人々のことを思う気持ちは参加した学生全員同じだったからだ。

被災地から戻ってきた学生たちは、東北のことを伝えていく活動や、島根で防災活動をしていきたいと考えているという。現在、報告会を開催しているほか、設置されてい

る地域の避難所の安全性を調査し始めている。

村上さん自身は卒業後、福祉事業を行うNPO法人への就職を決めた。利用者一人ひとりがしたいと感じていることを実現するためにNPO法人を立ち上げた理事長の想いや、実際にその想いを行動に移している姿に共感したからだ。「想いを抱くだけでなく行動に移せる人になりたい」。ずっと抱いていたその気持ちが叶えられる場所として、村上さんはNPOを選んだ。

1995年 阪神・淡路大震災が起きた時にも、学生たちがさまざまな活動を行った。その頃に活動した人々が今も地域や社会の課題解決のために多くのNPOで活動している。3年前に起きた東日本大震災によって「口だけでなく行動に移したい」、そんな気持ちを抱えている学生は少なくない。彼らが踏み出す一歩は、今後、地域や社会を支える大きな力となる。彼らは、現在NPOで活動している人々や、周りの大人たちの行動を見ている。どうすれば自分たちの想いを実現できるのか、お手本にしたいからだ。彼らが、想いを形にするための一歩を踏み出すために、今活動している人々が道しるべとならなければならぬ。それが、地域を、社会を変えることへとつながっていくのだ。(Y)



## きっかけバス47

島根県リーダー 村上 尚実 さん

H3年松江市生まれ、神戸市育ち。現在、島根大学法文学部法経学科4年生。2012年夏から2度に渡り東北を訪れボランティア活動を行う。2013年には全国の学生ボランティアのプロジェクト「きっかけバス47」の島根県のリーダーとして活動。今年3月に大学を卒業後、4月からNPO法人金太郎の家(4月から社会福祉法人)に就職する。

## 団体の今までの主な活動

2013年夏に立ち上がった全国47都道府県から岩手、宮城、福島被災三県に向けて学生を乗せたバスを出し、ボランティア活動を行う東北復興支援プロジェクト「きっかけバス47」。島根県では今年の2月19日に出発し、40人の学生が22日まで現地においてボランティア活動を行った。

## スタッフ後記

東日本大震災から3年が経ち、あらためて震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災されたみなさまにお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く安心できる生活が戻ってきますことを、心よりお祈り申し上げます。テレビや新聞等で、被災地のみなさんにとって、自分たちのことが忘れ去られるのではないかと不安を強く抱いているということを知りました。いつも心のどこかで想っていても、その想いを形にする機会が減っていることも事実です。今一度、一刻も早く被災地のみなさんの日常が戻ってくるように、自分に何ができるのかを考えてみたいと思います。(Y)

## お知らせ 新着図書のご紹介

寄付白書2013 (日本ファンドレイジング協会発行)  
2010年より継続的に発刊され4冊目となる「寄付白書2013」。日本の寄付市場を網羅するファンドレイザー、寄付者必読の一冊。



[H26.2.28 現在]

県内NPO法人数・・・271  
(内 認定NPO法人数・・・4、仮認定NPO法人数・・・2)  
新設NPO法人数・・・3 (H26.2月分)  
しまね社会貢献基金登録団体数・・・55  
だんだん認証レベル取得団体数・・・37 (内 レベル2・・・25)

松江  
事務局

〒690-0003  
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〒697-0034  
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階  
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見  
事務所